

5. PAZ内の全面緊急事態 における対応

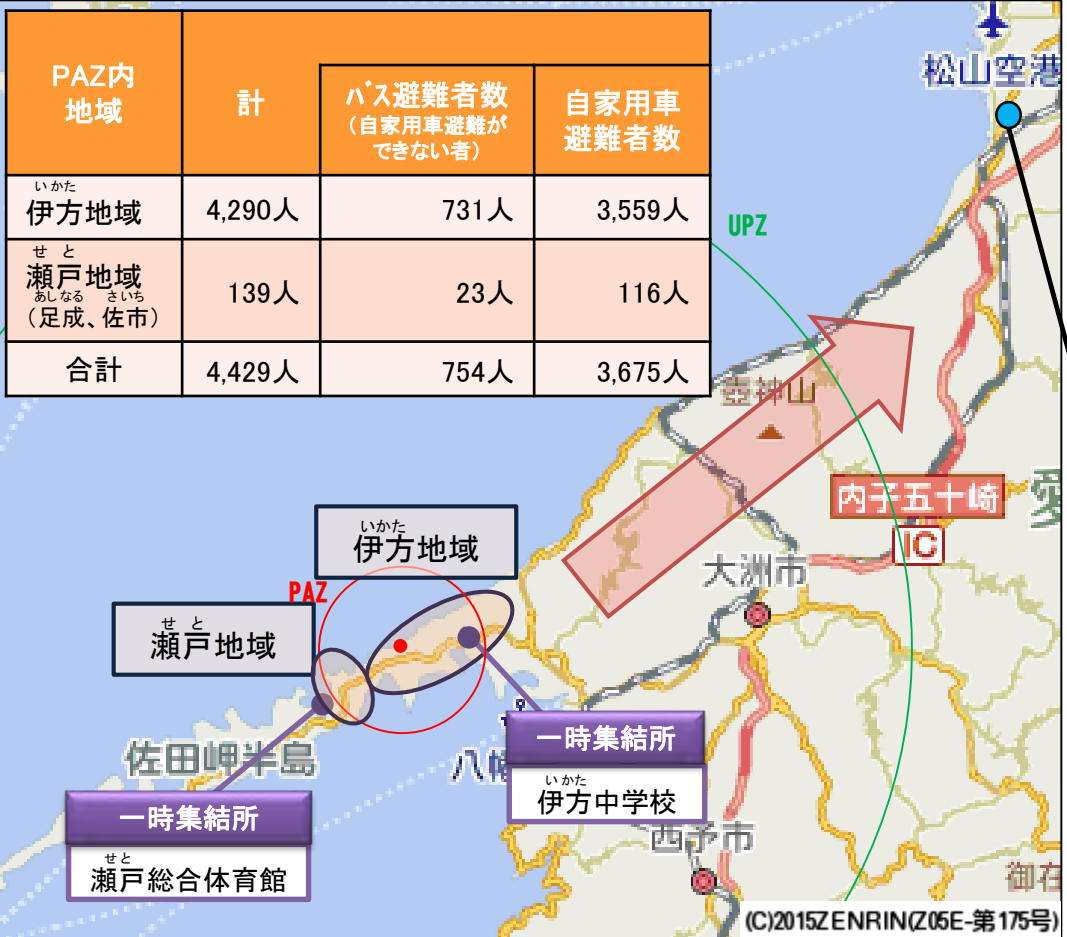
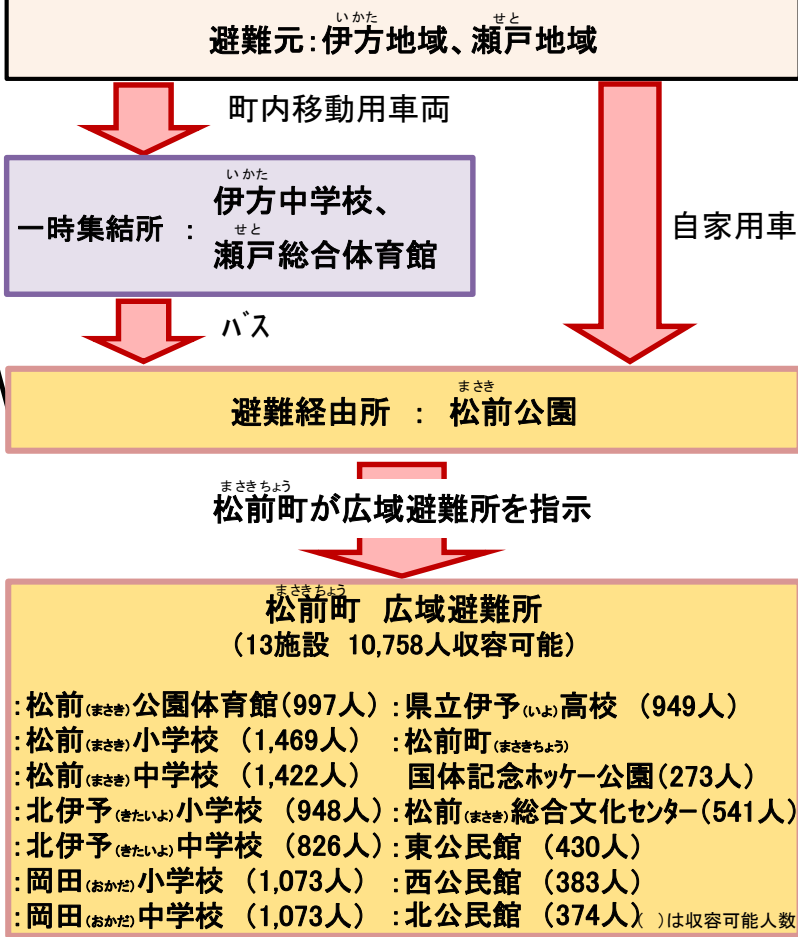
＜対応のポイント＞

1. 自家用車による避難ができない住民の移動手段(バス等)を確保し、避難を開始すること。
2. 避難先施設の受入れ体制を整えること。
3. 安定ヨウ素剤の服用等を指示すること。また、安定ヨウ素剤を持っていない者(紛失等)に、緊急配布すること。

PAZ内の住民の避難先及び避難住民数

- PAZ内(伊方地域、瀬戸地域(佐市、足成))の住民については、自家用車で避難できる住民は、自家用車により松前町の避難経路所(松前公園)に移動後、松前町の指示する広域避難所に避難。
- 自家用車での避難が困難な住民は、町又は県が配車した町内移動用車両で一時集結所(伊方中学校、瀬戸総合体育館)に集合し、避難経路所(松前公園)へバスで移動のうえ、松前町の指示する広域避難所に避難。
- 避難先については、普段から避難計画に関する広報や訓練等を通じて住民に周知。

PAZ内地域	計	バス避難者数 (自家用車避難ができない者)	自家用車避難者数
伊方地域	4,290人	731人	3,559人
瀬戸地域 (足成、佐市)	139人	23人	116人
合計	4,429人	754人	3,675人



※1 避難対象者数は、PAZ内住民の合計数から割り出した数字であり、若干の増減がある。
 ※2 自然災害等により松前町の避難先が使用できない場合に備え、第2避難先候補として今治市と上島町を設定

PAZ内の観光客及び民間企業の従業員の数

➤ PAZ内の観光施設における1日当たりの入場見込み人数は約940人、民間企業(従業員30人以上)は6社(約220人)存在。

PAZ内の観光施設の状況

地域名	施設数	入場見込人数
<small>いかた</small> 伊方地域	7	941人
<small>せと あしなる まいち</small> 瀬戸地域(足成、佐市)	0	0人
合計(7施設)		941人

※入場見込人数については、入場ピーク時(8月)における1日当たりの入場者数を基に算定

観光施設における入場見込人数:平成29年実績

PAZ内の民間企業(従業員30人以上)の状況(詳細)

地域名	民間企業名	従業員数
<small>いかた</small> 伊方地域	西宇和(農協)伊方支店	49人
	伊方建設(有)	32人
	(株)ヒサン水産伊方工場	32人
	(株)みさき果樹園	36人
	(有)町見緑化	33人
	伊方サービス(株)	33人
<small>せと あしなる まいち</small> 瀬戸地域(足成、佐市)	該当なし	0人
合計(6社)		215人

※従業員については、通勤に使用する自家用車、バスで避難

企業名及び従業員数:総務省・経済産業省『平成24年経済センサスー活動調査』の調査票情報を基に現地確認を行った上で独自集計したもの

- 全面緊急事態で必要となる輸送能力は、自家用車で避難できない住民、観光施設から避難する一時滞在者、合計約850人分:バス20台。
- 各事業所の従業員の避難方法については各事業所単位で周知(施設敷地緊急事態で、自家用車により帰宅)。

	想定対象人数※1	必要車両台数	備考
自家用車での避難ができない住民	754人	17台	一時集結所にて乗車【資料P38】 1台当り46人程度の乗車を想定
観光施設から避難する一時滞在者	95人	3台	バス1台当り46人程度の乗車を想定 1日あたりの観光施設の入場見込み人数941人のうち、約9割が自家用車や観光バスで来場する想定で、その1割を想定対象人数として算入。 【資料P39】
合計	849人	20台	

※1 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値

※2 民間企業に勤務する就労者は、通勤に使用する自家用車もしくはバス等により避難

- 全面緊急事態発生時には、自家用車で避難できない住民、観光施設から避難する一時滞在者のために、伊方町いかたちょうが保有する車両のほか、愛媛県と愛媛県バス協会の協定及び覚書に基づき、バス協会が配備する車両により、必要車両台数を確保。

		確保車両台数	備考
		バス	
(A) 必要車両台数		20台	
(B) 確保車両台数		計20台以上	
確保先	<small>いかたちょう</small> 伊方町	4台程度	<small>いかたちょう</small> 伊方町が保有する車両15台 (合計180人)の車両を使用
	愛媛県のPAZ・UPZ内市町のバス会社	16台以上	愛媛県のPAZ・UPZ内市町の バス会社が保有する車両総 数267台

※不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、関係自治体の要請により実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)が必要に応じて支援を実施

自家用車で避難できない住民の数及び一時集結所への経路等

- 伊方町による全戸訪問調査の結果、PAZ内の自家用車で避難できない住民は合計約750人。
- 自家用車で松前町の避難経路所(松前公園)へ避難が困難な住民は、徒歩で各集会所等に集合し、伊方町又は県が配車した町内移動用車両で、各一時集結所(伊方中学校、瀬戸総合体育館)へ移動。



各集会所の配車経路 ※()は自家用車で避難できない住民数			一時集結所
ルート1	大型バス: ①おおはま集会所 → ②なかのほま集会所 → ③にたのはま集会所	(95人)	いかた 伊方中学校 (731人)
ルート2	大型バス: ①とよのうら豊之浦集会所 → ②しんかわ新川会館 → ③かわながた川永田コミュニティセンター → ④なかのうら中浦集会所	(161人)	
ルート3	中型バス: ①いかたごし伊方越集会所 → ②かめうら亀浦集会所	(32人)	
ルート4	大型バス: ①いたのうら田之浦集会所 → ②ふるやしき古屋敷集会所 → ③ふたみ二見分館 → ④ふたみ二見集会所 → ⑤にしくほ西久保集会所 → ⑥すかひた須賀集会所 → ⑦かたふた畑コミュニティセンター → ⑧むかい向集会所 → ⑨おみ奥集会所	(201人)	
ルート5	中型バス: ①とりづ鳥津集会所 → ②おおなる大成集会所	(44人)	
	徒歩: 伊方中学校に徒歩で移動する住民(河内、湊浦一・二、小中浦)	(198人)	

各集会所の配車経路 ※()は自家用車で避難できない住民数			一時集結所
ルート6	中型バス: ①あしなる足成集会所 → ②さいち佐市集会所 → ③たこら高浦地区区長宅 ※1	(23人)	せと 瀬戸総合体育館 (23人)

※1 高浦(たこら)地区区長宅は予防避難エリアに位置するため、上表の人数の積算対象外
 ※2 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値 ※3 ルート6はP61、P62の瀬戸地域ルート1と同じ

PAZ内から避難先（避難経路所）までの主な経路

➤ 自然災害等により避難経路が使用できない場合を想定して、あらかじめ複数の経路を設定。



避難を円滑に行うための対応策①

- PAZ及びUPZ内の住民の車両による避難を円滑に行うため、ヘリからの映像伝送により道路渋滞を把握し、避難車両の誘導及び交通規制を行うとともに、停電時に備えた自家発電機付の信号機や愛媛県、伊方町及び県警による主要交差点における交通整理・誘導、「避難誘導・交通規制用自動制御告示板」等を活用した広報等の交通対策を行う。

伊方地域における交通対策

交通誘導対策

ヘリの映像伝送による道路渋滞の把握、自家発電機付の信号機の設置や主要交差点等における町職員や県警職員等の交通整理により、円滑な避難誘導を実施

交通広報対策

県警が配置した拡声器と音声合成装置を内蔵した「避難誘導・交通規制用自動制御告知板」等による広報を実施

交通規制対策

ヘリの映像伝送による道路渋滞の把握、主要交差点(29箇所)における信号機操作、混雑エリアで交通整理・誘導・規制等による円滑な交通流の確保

【凡例】

- 自家発電機付信号機
- 避難誘導・交通規制用自動制御告知板
- 交通規制地点

【避難誘導・交通規制用自動制御告示板、LED電光掲示板】



広域避難路に計8箇所設置
避難誘導・交通規制用自動制御告示板は拡声器と音声合成装置を内蔵。

避難経路所
(松前公園)

【ヘリによる映像伝送】



道路渋滞状況を把握し、
避難誘導・交通規制

【自家発電機付の信号機】



広域避難路に9箇所設置

避難を円滑に行うための対応策②

- 伊方町では自家用車避難を円滑に行うため、あらかじめ、対象となる住民に避難車両を識別するための「避難車両シール」を配布することとしている。
- また、伊方町内全55地区では、伊方町職員と、地区毎の住民、自主防災組織、民生委員、消防団等によるワークショップを開催し、原子力災害時の避難に係る「地区広域避難計画」を策定。
- 「地区広域避難計画」では、地区内の人口・世帯数、避難先、避難手段に加え、避難行動要支援者名簿及びその所在地図等具体的な状況を把握。さらに、自主防災組織・消防団等の支援者の役割分担や定期的なワークショップの開催を取り決める等、避難を円滑に行うための、地域住民の共助による避難支援体制を整備。



避難車両シール



伊方町内全55地区でワークショップを開催
地区毎の広域避難計画を策定

6. 予防避難エリアにおける対応

<対応のポイント>

施設敷地緊急事態及び全面緊急事態における予防避難エリア(4,428人)での防護措置については、発電所や周辺の道路・港湾等の状況に応じ、多様な対応(陸路避難、海路避難、空路避難、屋内退避)を準備し、これらの防護措置を組み合わせることで対応を実施。